

2023年6月16日

輸送動向について（2023年5月分）

1. 輸送概況

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類相当に移行するなど行動制限をはじめとして様々な影響が緩和するなか、自動車生産が回復傾向にあることや前年に比べ長期連休の日数が短かったこと等により、輸送実績は前年を上回った。

コンテナは、自動車部品が、半導体不足の解消が進み自動車生産が回復傾向にあり増送となったほか、積合せ貨物は、前年に比べ長期連休の日数が短かったことや、一部顧客の2024年問題を見据えた鉄道利用拡大により前年を上回った。一方で、化学薬品及び化学工業品は、需要の低迷により生産減が続き低調に推移したほか、紙・パルプは、紙需要減に伴う生産減により前年を下回った。コンテナ全体では前年比100.4%となった。

車扱は、セメント・石灰石が顧客の生産計画の変更により前年を上回ったほか、石油が行動制限の緩和によりガソリン及び軽油等を中心に需要が増加し、増送となった。車扱全体では前年比124.8%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比106.9%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,342	1,336	100.4%	2,919	2,943	99.2%
車 扱	595	477	124.8%	1,194	1,067	111.9%
合 計	1,938	1,813	106.9%	4,113	4,010	102.6%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	79	78	0	100.9%
	化学工業品	118	122	-4	96.5%
	化学薬品	85	92	-7	91.9%
	食料工業品	214	215	-0	99.7%
	紙・パルプ	160	166	-5	96.6%
	他工業品	92	94	-2	97.6%
	積合せ貨物	245	237	7	103.3%
	自動車部品	52	40	11	129.2%
	家電・情報機器	26	25	1	104.9%
	エコ関連物資	35	35	-0	98.3%
	その他	231	226	5	102.4%
	コンテナ計	1,342	1,336	5	100.4%
車 扱	石油	411	381	30	108.0%
	セメント・石灰石	93	20	72	452.4%
	車 両	56	47	8	117.3%
	その他	34	27	6	125.1%
	車 扱 計	595	477	118	124.8%
合 計		1,938	1,813	124	106.9%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)